

高校入試 国語説明

本文字数と種類について

評論・小説・古文

総字数 約7850字

昨年度 約7700字

■以下の力を見ます

- ・**インプット(読解)**ができるかどうか
- ・**アウトプット(解答)**ができるかどうか
- ・**知識(漢字等)**を有しているかどうか
- ・限られた**時間を意識**できるかどうか

設問について【記述】

- ・100字以下の記述問題を出題予定
漢字について
トメ・ハネは見ない 誤字・脱字は減点
- ・**記述の解法**を把握しよう ポイントは2つ
 - 1 本文中から**答えとなる文を発見**しよう
 - 2 記述すべき事柄は**必ず複数**ある
- ・記述問題は部分点あり
→ **必ず挑戦を!**

設問について【選択肢】

特徴1 選択肢の問題を多く出題する

特徴2 選択肢の字数が多い

「勘」で解けるか? **不可能**

- ・**選択肢の解法**を把握しよう ポイントは2つ
 - 1 本文中から**答えとなる文を発見**しよう
 - 2 選択肢を**分割して**考えてみよう。

設問について【古文】

- ・出題文の字数
950字程度
- ・内容について
細かい文法事項は出題しない
本文全体を正確に把握しているかを質問
配点は20点程度

書き取り問題の注意

「美しさ」より「**丁寧さ**」が大切

◎ 採点方法

文化庁の指針に基づいて採点します

『常用漢字表の字体・字形に関する指針』

まとめ 3つの大切

- ・普段からいろいろな文章に接する
- ・記述、選択肢に対する**解法の確立**が大切
- ・**スピード** 時間配分が大切
訓練として**過去問題**を活用

皆さんの健闘を祈っています！

高校入試説明会 数学

数学科が大切にしていること

1. 数, 式および規則性の感覚

問. $A \times B$ を AB ではなく BA と表すのはどのようなときか？
→ 何が変数として主役なのか？(変数は A)

問. $2, 0, 3, 0, 4, \dots$ と数字が並んでいるとき次の数字は何？
→ 円周率を考えると $3.14159265\dots$ となっているから
次は $8, 1, 5, 4, \dots$ と並んでいく？

数学科が大切にしていること

2. 証明として伝えること

① 式と日本語で他者へ表現

→ 数式もひとつの言語である

② ‘解ける’から‘伝える’への転換

数学科が大切にしていること

3. 拡張・一般化をすることで疑問をもち楽しむ

① 0以上の世界から実数の世界へ(数の世界の拡張)

② 式の拡張(1, 2次関数から高次の関数へなど)

③ いつでも成り立つものなのか疑う(一般化)

→ 三平方の定理は直角三角形でなかったら？

④ なぜこのような公式が成り立つのかに興味を持つ

今年度の入試について

- ① 解答時間 50分
→ ・大問で5問程度
・自分が解きやすい問題を把握して時間配分を考える
- ② 計算分野, 図形分野, 数式分野など様々な分野から出題
- ③ 計算力, 説明する力, 式や図形を見る力を付けておく
- ④ 本年度から定規, コンパスを持ち込みに変更

2020年度 高校入試<社会科>

[第1問]

歴史分野 50点

[第2問]

地理分野 30点

[第3問][第4問]

公民分野 20点

歴史分野

- ・大問1つ
- ・主に近世以降の歴史を中心に出題
- ・初見の史料を用いた問題も出題
- ・記述問題
→設問の要求と条件をしっかりと読み込む力が必要です!

地理分野

- ・大問1つ
- ・世界地理を中心に出題
- ・気候・農業・貿易など多様なテーマで出題
- ・表・グラフ・統計を用いた問題
⇒正確な読み取りができるように!

公民分野

- ・大問2つ
- ・政治、経済分野ともに出題
⇒戦後政治経済史、金融・経済のしくみにも注意して学習して下さい!!

全般的なアドバイス

- ① **基礎的事項をおろそかにしないこと。**
- ② 歴史・地理・公民、偏りなく学習を。
- ③ 用語は正確な漢字で書けるように。
- ④ グラフ・図表などの読み取りに注意。
- ⑤ 知識だけでなく、問題文の読解力。

みなさんの健闘を祈ります。

高校入試 理科

本校理科の理念

卒業後、どのような進路をたどるにしても、**理科に関してアドバンテージ**がとれる生徒の育成を目指します。中学校で身につけるべき**正確な知識と実験手技**、そこから導き出すことのできる**論理的思考**と、それを相手に伝える**表現力**を入学試験で問います。

SSHⅢ期の経験をいかしつつ、今後ますます理科好きな生徒が、理系に進む生徒が増えるよう、教材開発に取り組めます。

出題について

- ・試験時間は50分、100点満点。
- ・大問は**4題**あります。
物理分野1 化学分野1
生物分野1 地学分野1
- ・1つのテーマをじっくりと。
- ・小問総数は30題ほどです。

問題構成について

- ・**用語**を問う問題
- ・**計算**問題
- ・**記述**問題
- ・**身の回り(時事)**の問題
- ・**論理性**を問う問題

をまんべんなく取り入れています。

難易度

- ・平均点が**60点**になるように作成しています。
- ・時間のかかる問題、かからない問題は存在します。
- ・出題例のない問題を考えています。
- ・各大問、基本→標準→応用となります。
- ・**基本～標準**の出来が決め手となります。

理科に限らず受験のセオリー

(本番では意外と実行できないものです・・・)

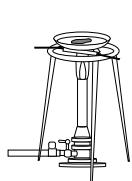
- ・入試の問題をAからDの4段階に分けて考えます。
- ・簡単なAとBをスピーディかつ正確に解きます。
- ・CとDを見極め、レベルが高いDは時間に余裕があつたら手をつけるようにします。
- ・Cを半分正解すれば7割の合格ラインに届きます。
- ・そのためには、相当のトレーニングが必要です。

エンドウの種子の形には丸としわの対立形質が、子葉の色には黄色と緑色との対立形質があります。[丸・黄]と[しわ・緑]の個体を他家受粉させると、すべて[丸・黄]になりました。

この子を自家受粉させてできた孫は、丸:しわ=(A)、黄色:緑色=(A)となります。

このことから、

[丸・黄]:[丸・緑]:[しわ・黄]:[しわ・緑]=(B)となります。



	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
X(g)	0.6	1.2	1.8	2.4	3.0
Y(g)	10.6	11.2	11.8	12.4	13.0
Z(g)	11.0	12.0	13.0	14.0	15.0

1. 粉末Xgをはかり取りました。
2. 粉末をステンレス皿に入れて質量をはかりました(Yg)。
3. ガスバーナーで加熱したのち、生成物ごとステンレス皿の質量をはかりました(Zg)。

問) 生成物の質量をXYZを用いて表しなさい。

対策

- ・標準的な問題集で基礎用語＋典型的な計算問題をトレーニング。
- ・過去問で傾向、言い回しに慣れる。
- ・記述は、採点者に伝わる正確な語、文章で(部分点はありませぬ)。
- ・問題文をよく読む。
- ・解ける問題から解く。
- ・得意分野で稼ぐ作戦もあり。

高校入試 英語説明

市川高等学校入試問題について

一番大事なこと

過去問研究

入試を受ける皆様へ

基本的には例年通りです。

大問は3題です。「**気合いよりは基礎力を!**」

I. **Listening** (10分)

II. **Essay** (論説文) (約**1070**語)

III. **Novel** (小説) (約**1010**語)

* キーワードは、「**内容理解**」です。